

特進 SHINWA GIRLS' SENIOR HIGH SCHOOL

コース

一人ひとりの希望進路に合わせた類型編成で
着実に学力を伸ばし、高い進路実現を達成

1年間で内部進学生に 追いつけるカリキュラムを編成

高校入学生は、内部進学生と比べて、中学時代の進度・内容などに違いがあることから、高校入学後の1年間は、科目によって高校入学生だけで授業を行います。

高校1年生は、週2回、7時間目に授業があり、また、夏休み、冬休みにも補習が課されます。これらのプラスアルファの学びによって、1年間で内部進学生に追いつくことができるカリキュラムになっています。単純に進度を早めるのではなく、中学校で学んだ分野の復習にも力を入れ、知識の定着を図っています。

高校2年生からは「総合進学コース」の生徒と合同のクラス編成になり、一緒に授業を受けます。

授業後の個別指導などで 完全に理解できるまでサポート

内部進学生に追いつくために、高校入学生の学びは質量ともにハードになります。その学びをサポートする体制も万全です。

1学年約30名の少人数体制ですから、教員が生徒一人ひとりの弱点をきちんと把握しており、まずは授業の中で、きめ細かくフォローします。また、親和には、教員に質問しやすい雰囲気があり、分からないところがあった生徒が、授業後に個別指導を受けている姿もよく見られます。そうした教員の親身な対応が、生徒たちがハードな学びに挫折することなく、頑張り抜ける要因になっています。



高2は4つ、高3は5つの類型に分かれ 自分にとって最適な学びを進められる

高校2年生から4つの類型(文系I類・II類、理系I類・II類)、高校3年生からは5つの類型(文系I類・II類・III類、理系I類・II類)に分かれます。きめ細かな類型編成によって、生徒たちは、それぞれの志望大学合格に向けて、最適な学びを進めることができます。

すべての学力のベースとなる 「知識・技能」の定着に力を注ぐ

すべての学力のベースとなる「知識・技能」の習得に力を注いでいます。「授業評価委員会」を組織して、教員の授業力向上を図っているほか、外部講師による受験に特化した講座「親和ゼミ」や、生徒の主体的な学習の場「ラーニングコモンズルーム」における学生チューターの個別指導など、知識・技能を定着させる取り組みを充実させています。

充実したキャリア教育を実施 好調な大学合格実績を示す

大学の学びを知り、自分の可能性を見出す「文理選択説明会」「各大学による入試説明会」や、社会で活躍する女性の生き方に触れる「社会人講演会」など、充実したキャリア教育を実施し、各自の進路選択意識を啓発しています。

その結果、生徒たちは3年間で着実に学力を伸ばし、高い進路実現を果たしています。とくに難関私立大学においては、内部進学生と遜色ない合格実績を示しています。



きめ細かな指導を展開
高校から入学しても安心です。

募集人員 約30名

めざす進路
国公立大学 | 難関私立大学